

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 23日

香川県知事 殿



提出者

住 所 香川県高松市中新町11番地1 三甲高松ビル8階

氏 名 大和リース株式会社 高松支店

支店長 堀本 勝也

電話番号 087-862-3244

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

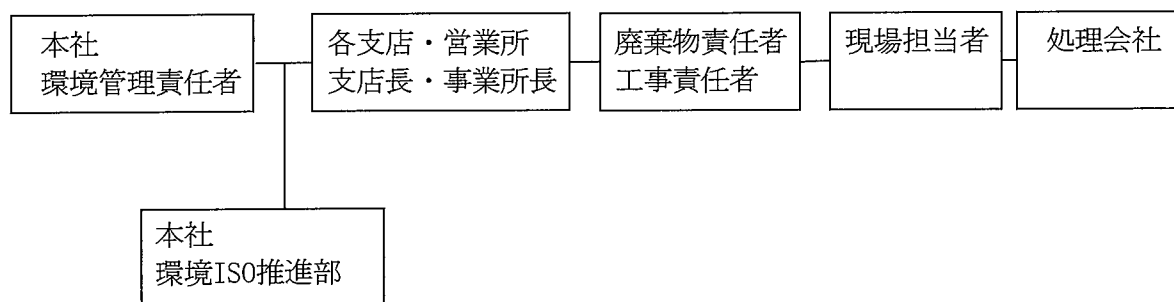
事業場の名称	大和リース株式会社 高松支店
事業場の所在地	香川県高松市中新町11番地1 三甲高松ビル8階
計画期間	2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	98,548,357千円 (完成工事高)
③ 従業員数	2,374名 (高松:27名)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph LR; A[施工・発注] --> B[収集]; B --> C[中間処理]; C --> D[最終処理]; B --> E[再生];</pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】 別紙①による		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルトがら	その他別紙のとおり
	排 出 量	2,154.87 t	535.58 t
	(これまでに実施した取組) ・ 不用資材を現場に持ち込まない ・ 品目毎の分別撤去		
②計画	【目標】 別紙①による		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルトがら	その他別紙のとおり
	排 出 量	800.0 t	170.0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 再生利用可能業者に委託し再資源化する ・ 再生利用の促進を図り最終埋立処分を低減する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 産廃コンテナにて品目毎に分別を行い、混載搬出を行わない
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 品目毎の搬出 ・ 混載排出を行わない

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】別紙①②による		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルトがら	その他別紙のとおり
	全処理委託量	2,154.87 t	535.58 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.5 t	122.1 t
	再生利用業者への処理委託量	2,154.87 t	282.6 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・再生利用可能業者に委託し再資源化に努めた ・産廃コンテナにて品目毎に分別を行い、混載搬出を行わない		

② 計画	【目標】別紙①②による		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・アスファルトがら	その他別紙のとおり
	全処理委託量	800.0 t	170.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	200.0 t	100.0 t
	再生利用業者への 処理委託量	600.0 t	70.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・再生利用可能業者に委託し再資源化する ・再生利用の促進を図り最終埋立処分を低減する 		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙①

【前年度 2022年度 実績】

① 現状	廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	金属くず	紙くず	繊維くず	廃石膏ボード	ガラス陶磁器くず	建設混合廃棄物	その他
	合計	46.13t	123.79t	167.60t	9.35t	0.00t	56.60t	14.76t	116.70t	0.65t
535.58t										

【 目標 】

② 計画	廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	金属くず	紙くず	繊維くず	廃石膏ボード	ガラス陶磁器くず	建設混合廃棄物	その他
	合計	15.00t	30.00t	50.00t	5.00t	0.10t	35.00t	15.00t	19.40t	0.50t
170.00t										

別紙②

【前年度 2022年度 実績】

① 現 状	廃棄物の種類	その他別紙のとおり	コンクリート・アスファルトがら
	全処理委託量	535.58t	2154.87t
	優良認定処理業者への処理委託量	122.1t	1.5t
	再生利用業者への処理委託量	282.6t	2154.87t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	0.0t

【 目標 】

② 計 画	廃棄物の種類	その他別紙のとおり	コンクリート・アスファルトがら
	全処理委託量	170.0t	800.0t
	優良認定処理業者への処理委託量	100.0t	200.0t
	再生利用業者への処理委託量	70.0t	600.0t
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

別紙②-1

【 現状実績 】

現状内訳	廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	金属くず	紙くず	繊維くず	廃石膏ボード	ガラス陶磁器くず	建設混合廃棄物	その他	合計
	全処理委託量	535.58t									
	優良認定処理業者への処理委託量	0.8						2.2	119.0	0.1	122.1t
	再生利用業者への処理委託量	15.3	74.7	167.6	9.35		8.6	6.4		0.65	282.6t
	認定熱回収業者への処理委託量										
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量										
合計	16.10t	74.70t	167.60t	9.35t	0.00t	8.60t	8.60t	119.00t	0.75t		

【 目標計画内訳 】

計画内訳	廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず	金属くず	紙くず	繊維くず	廃石膏ボード	ガラス陶磁器くず	建設混合廃棄物	その他	合計
	全処理委託量	170.0t									
	優良認定処理業者への処理委託量	15.0		40.0		0.1	10.0	15.0	19.4	0.5	100.0t
	再生利用業者への処理委託量		30.0	10.0	5.0		25.0				70.0t
	認定熱回収業者への処理委託量										
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量										
合計	15.00t	30.00t	50.00t	5.00t	0.10t	35.00t	15.00t	19.40t	0.50t		